

# 五色池通信

272 2007年10月11日発行

中土手に自然を戻す市民の会

東京都江戸川区東小松川3-35-13-204

〒132-0033 Tel 3654-7240 Fax 03-3654-7256

ホームページ: <http://www.cleanaid.jp/nakadote/>

## 荒川クリーンエイド実施予定

10月21日 五色池(鳴く虫を探そう)

10月28日 下平井水辺の楽校  
(アウトドア・イベントinアラカワ)

11月18日 葛西橋上流中土手  
(江戸川区・生ごみクラブ 主催)

今年の荒川クリーンエイド一斉実施日は10月21日ですが、下平井水辺の楽校会場は、10月28日のアウトドアイベントのサブ会場として同時開催となります。

例年、中土手に自然を戻す市民の会のクリーンエイドは、11月の定例日に行なっていますが、ちょうどその日に、江戸川区(土木部)と江戸川区生ごみ堆肥化実践クラブ主催のクリーンエイドが、葛西橋上流中土手で行なわれるので、中土手の会はそれに合流したいと思います。

さらに同日、野村圭佑さんを偲ぶ会(下記)が行なわれるので、引き続いてそれに参加したいと思います。

10,11月は、日程が立て込んでいますが、よろしくお願いします。荒川クリーンエイド2007リーフレット(全会場案内)を同封しますので、都合の付く会場にご参加ください。



## 10月27日水辺活動交流会展示 えどがわ文化センター1階ホール

中土手の会は下平井水辺の楽校・荒川クリーンエイド・フォーラムとともに展示出展し、ヨシ笛などの手作りコーナーを出します。また、28日のメイン会場でも、展示とミニヨシズ作りなどの工作を指導します。時間の都合できる方はぜひとも参加してください。

## 野村圭佑さんを偲ぶ会

11月18日午後3時より

足立区生涯学習センター研修室1

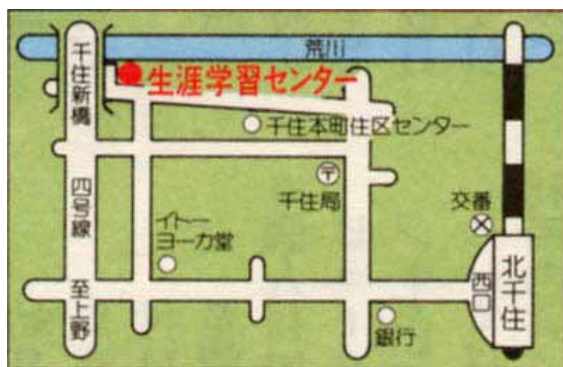
野村圭佑さんが、昨年11月21日に亡くなってから1年の節目に、野村さんが生前親交のあった人たちが集まり、11月18日(日)に「野村さんを偲ぶ会」を開催することになりました。

野村さんの業績を後世に伝える「野村環境賞」(仮称)を設立し、発表します。これは荒川と下町での環境に優しい活動や研究などを表彰しようとするもので、そのために基金を作ります。

野村圭佑さんを偲ぶ会実行委員会

実行委員長：恵小百合

実行委員：新井 裕、大平一典、岡崎 努、君塚芳輝、  
田畑和寛、彦坂雅男、栗林菊夫、佐藤正兵



## 前回 9月16日の活動報告

9月というのに暑い日差し。いつものように6本の竹とロープでブルーシートのタープを作って日陰を確保しました。川風が心地よく吹く中で、タープが飛ばされないようにしっかりとロープを張りましたが、これも技術が必要です。

子どもたちが6人参加し、虫取りに挑戦。大きなショウリウウバツヤやチョウセンカマキリを捕まえておお張り切り。お目当て鳴く虫・カンタンはまだ鳴いていませんでしたが、それぞれ捕まえて虫かごにいれて持ち帰りました。今年はトンボが少なく、この時期は溢れるように飛んでいるウスバキトンボもまばらに飛ぶだけでした。

五色池ではやはりザリガニ釣りは子どもたちの人気メニューですが、今回は、水が多くてあまりつれなかったようです。

みんなで持ち寄った具でトン汁を作って、タープの下で食べました。午後は、弓矢が人気で、的に向けてセイタカアワダチソウやヨシの矢を射ていました。

今年もキクイモが黄色い花をたくさんつけています。冬にはたくさん収穫できるでしょう。(写真)



小松川池に作っているカワセ

### カワセミ池の丘にアレチウリが侵略！

ミの丘を全て被うようにしてアレチウリが繁茂していました。9月16日、五色池の活動を終わって、帰りに立ち寄ってみると、カワセミの丘は指定外来種のアレチウリに覆われていました。持っていたナタでこれを剥ぎ取りましたが、なんとその根元は10円玉ほどの太さでした。写真6が繁茂したところ。 は取り除いたところ。

10月16日には大杉小学校の子どもたちがここで環境学習を行なう

予定で、江戸川環境促進事業団が池の周りの草刈を行なってくださいました。



弓矢は子どもたちの一番人気



ブルーシートと竹ざおでタープを作りました



タープの下でトン汁と弁当です

